Canon

Satera

MF4380dn/MF4370dn
MF4350d/MF4330d
D450

スタートアップガイド

こんなことができます

目的の機能を使用するための設定

本製品のセットアップ

ファクスの設定
（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）

ネットワーク接続の設定
（MF4380dn/MF4370dn のみ）

コンピュータでのソフトウェア設定

付録



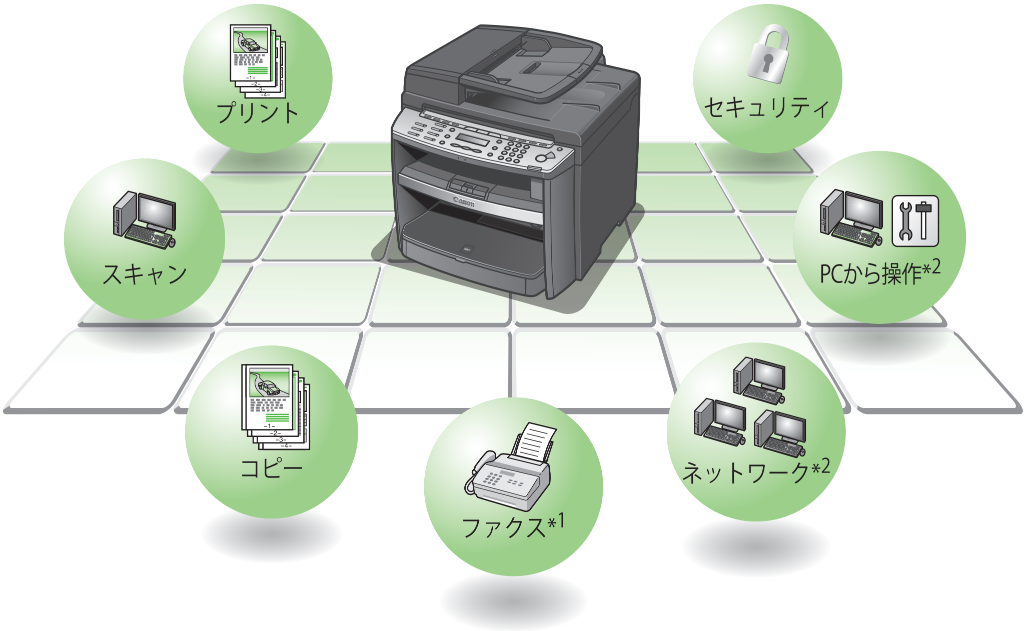
ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

目次

こんなことができます

本マニュアルでは、以下の図の機能を使用するために必要な本体の設定方法とソフトウェアのインストール方法を説明しています。
機能の詳細については、基本操作ガイドまたは e- マニュアルを参照してください。



*1 ファクスは、MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ利用できます。
*2 ネットワークは MF4380dn/MF4370dn のみ利用できます。

本書で使われているイラストは、 特にお断りがない限り、MF4380dn のものです。MF4380dn、MF4370dn、MF4350d、MF4330d、D450 の製品間に違いがあるときは、「MF4380dn の場合」のように明示しています。
本書で使われている画面は、MF4380dn のもので、製品購入時の画面内容を掲載しています。お使いになる製品によっては掲載している画面内容と一部異なる場合があります。

お使いになれる機能

お使いになれる機能を製品別に紹介します。

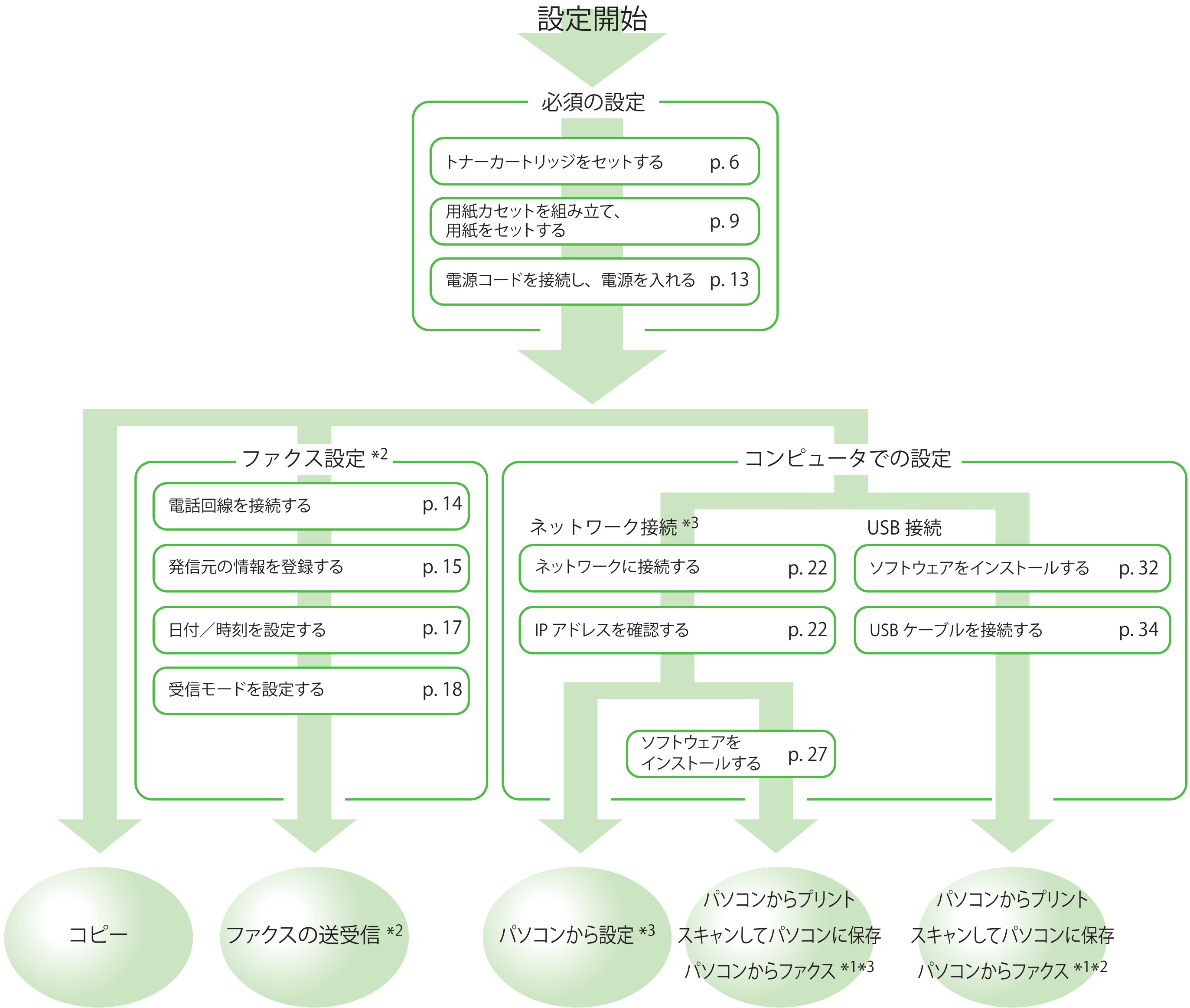
○ : 使用できます
× : 使用できません

	コピー	プリント	ファクス	USB スキャン	ネットワークスキャン	リモート UI (ネットワークボード)	片面 ADF	両面 ADF
Satera MF4380dn	○	○	○	○	○	○	×	○
Satera MF4370dn	○	○	○	○	○	○	○	×
Satera MF4350d	○	○	○	○	×	×	○	×
Satera MF4330d	○	○	×	○	×	×	○	×
Satera D450	○	○	×	○	×	×	×	○

1 目的の機能を使用するための設定

各機能（コピー、ファクス、プリント、スキャン、PC プリント、PC ファクス、リモート UI）を使用するには、以下の流れに沿って設定してください。
例えば、コピー機能のみ使用する場合は「必須の設定」を、コピー機能とファクス機能の両方を使用する場合は「必須の設定」と「ファクス設定」を設定します。

Satera MF4380dn/MF4370dn/MF4350d/MF4330d/D450

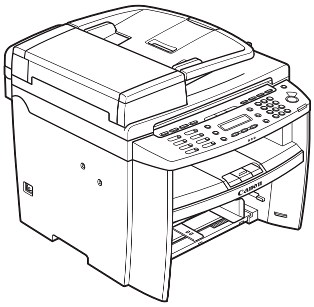


*1 ファクスを使用する場合は、電話線コードを接続する必要があります。
*2 この機能は、MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ利用できます。
*3 この機能は、MF4380dn/MF4370dn のみ利用できます。

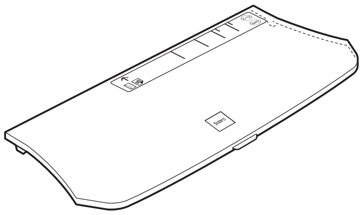
2 本製品のセットアップ

同梱品を確認する

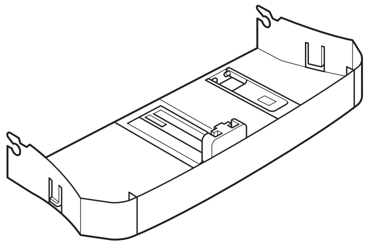
MF4380dn/D450



●本体

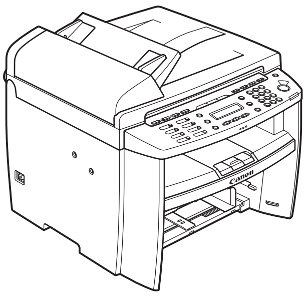


●用紙カバー

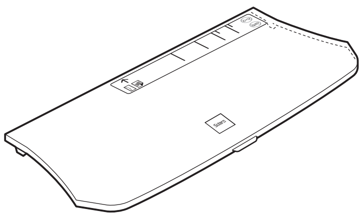


●用紙カセット

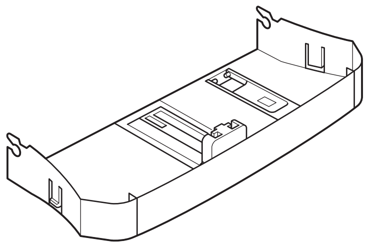
MF4370dn



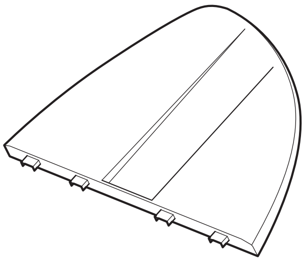
●本体



●用紙カバー

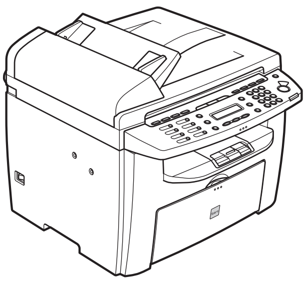


●用紙カセット

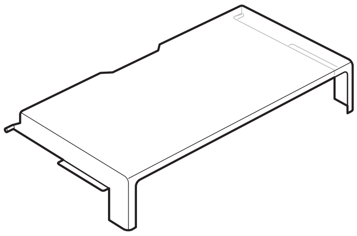


●原稿給紙トレイ

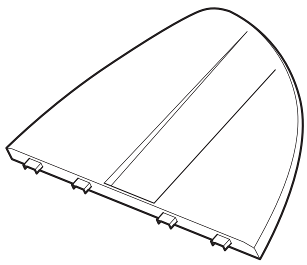
MF4350d/MF4330d



●本体

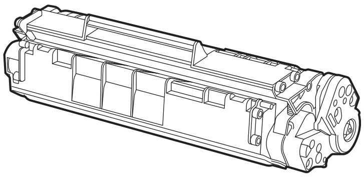


●用紙カバー（本体内部に入っています）

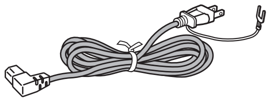


●原稿給紙トレイ

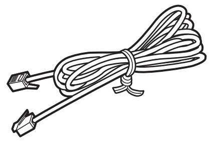
機種共通



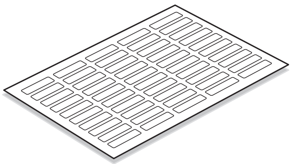
●トナーカートリッジ



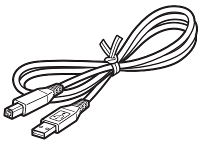
●電源コード



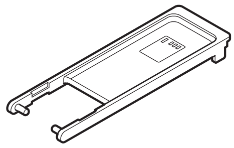
●電話線コード（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）



●宛先ラベル（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）



●USB ケーブル



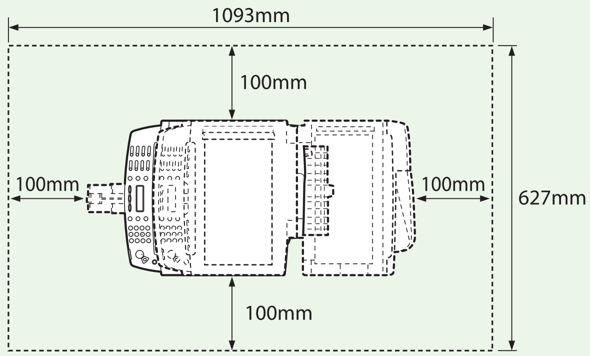
●はがき用ガイド *
（用紙カセット内部に入っています。）

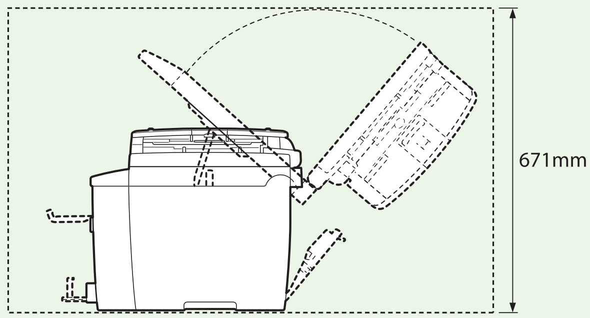
* 使い方については、操作ガイド（基本編）「第 2 章原稿と用紙の取り扱い」「用紙をセットする」を参照してください。

●スタートアップガイド（本書）
●操作ガイド（基本編）
●ユーザマニュアル CD-ROM
●ユーザソフトウェア CD-ROM
●保証書
●アンケートはがき
●サテラ　レーザービームプリンタ複合機　サポートガイド

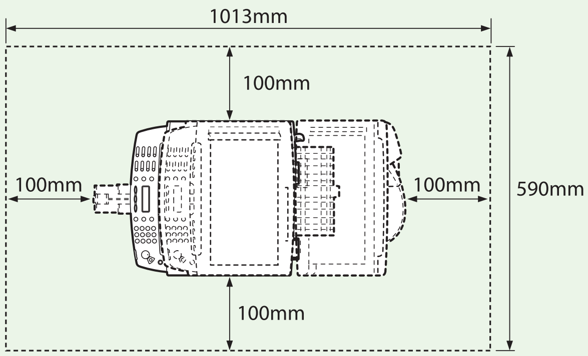
設置スペース

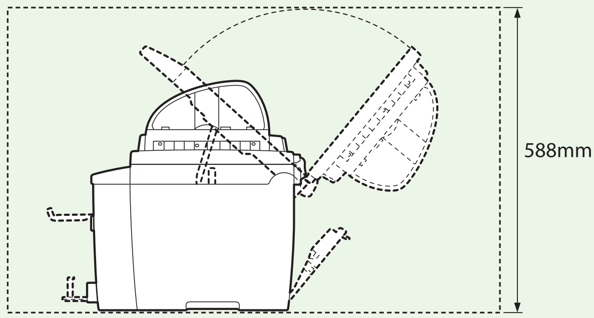
● MF4380dn/D450



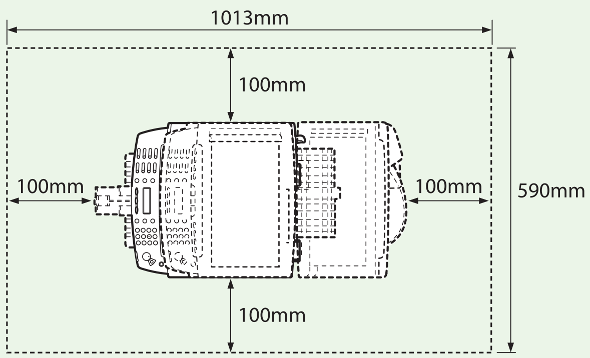


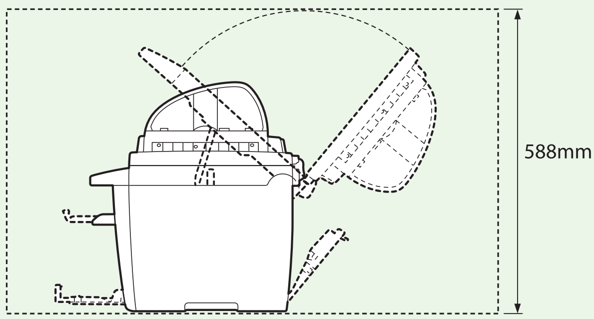
● MF4370dn





● MF4350d/MF4330d





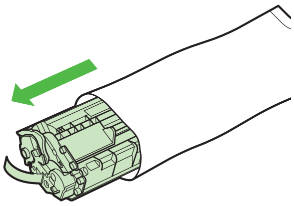
同梱されているマニュアルについて

初めにお読みください。		スタートアップガイド（本書）（印刷物）： 本製品の設定およびソフトウェアのインストールについて説明しています。ご使用前に必ず本書をお読みください。
次にお読みください。		基本操作ガイド（印刷物）： 本製品の基本的な操作について説明しています。
目的にあわせて必要な章をお読みください。		e- マニュアル（CD-ROM）： お使いのコンピュータの画面に表示して見る HTML マニュアルです。このマニュアルではすべての操作について説明しています。 （e- マニュアルには、スタートアップガイドと基本操作ガイドの内容も含まれています。）

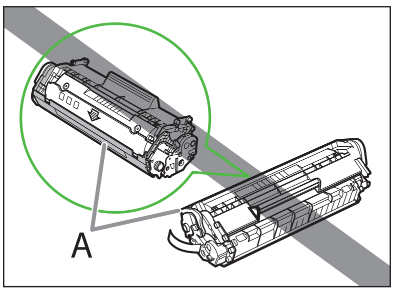
トナーカートリッジをセットする

ここでは、トナーカートリッジのセットについて説明します。

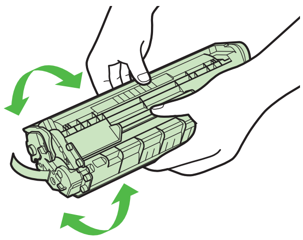
1 トナーカートリッジを保護袋から取り出します。



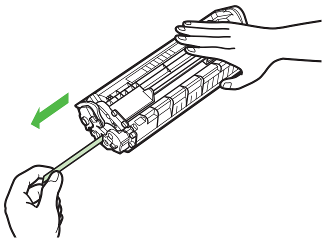
注意
ドラム保護シャッター（A）を開けないでください。



2 トナーカートリッジをゆっくりと数回振って、内部のトナーを均一にならします。



3 トナーカートリッジを平らなところに置いてシーリングテープを完全に引き抜きます。

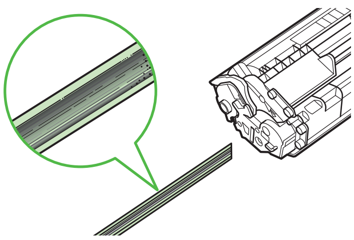


メモ

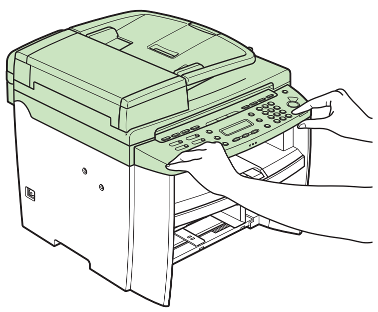
シーリングテープはまっすぐに引き抜いてください。

注意

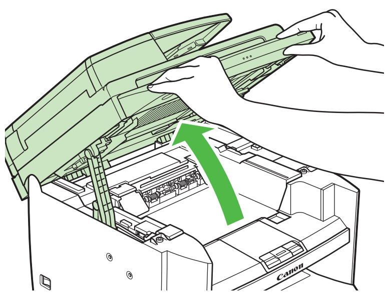
- 引き抜いたシーリングテープには、トナーが付着していることがあります。手や衣服を汚さないように注意してください。
- 手や衣類にトナーが付着した場合は、冷水で洗ってください。温水を使うと、トナーが定着し、落ちなくなります。



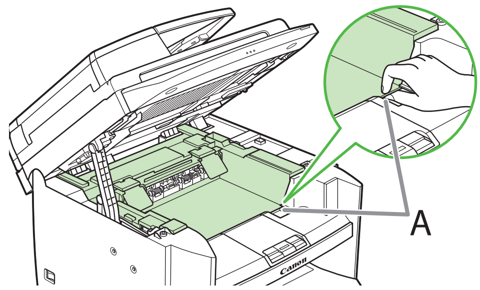
4 両手で前面の操作パネル部を持ちます。



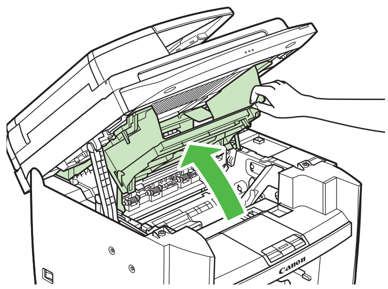
5 操作パネル部をロックされるまで両手で持ち上げます。（カチリという音がします。）



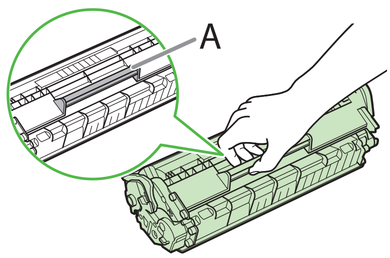
6 トナーカバーの右手前にあるつまみ（A）を持ちます。



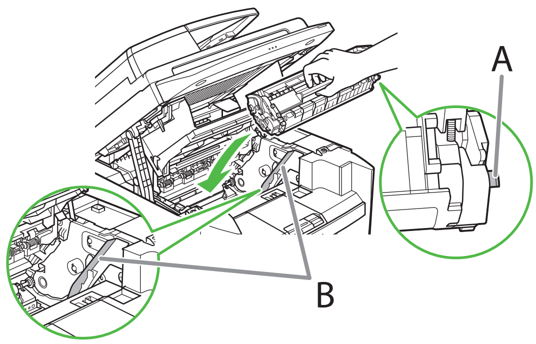
7 トナーカバーを開けます。



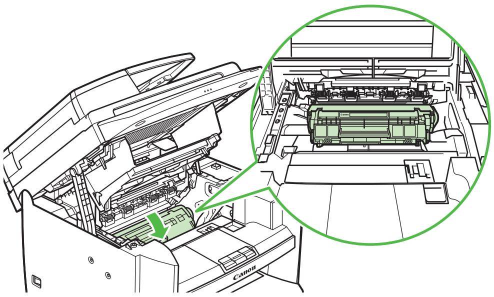
8 トナーカートリッジの取っ手（A）を持ちます。



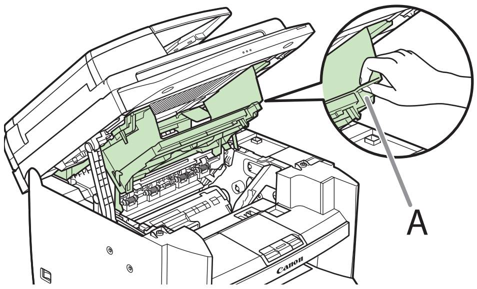
9 トナーカートリッジの右端の突起（A）を本体内部のガイド（B）の下側に合わせ、ガイドに沿って収めます。



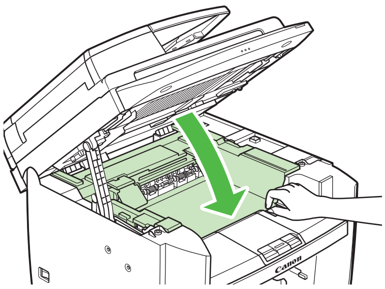
10 トナーカートリッジが完全に本体に収まるまで手で押し込みます。



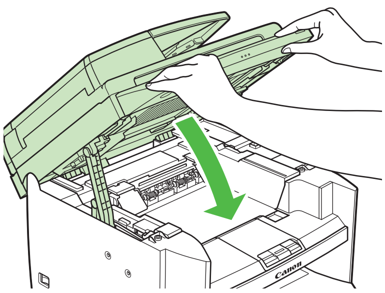
11 トナーカバーの右手前にあるつまみ（A）を持ちます。



12 トナーカバーを閉じます。



13 操作パネル部を下げます。

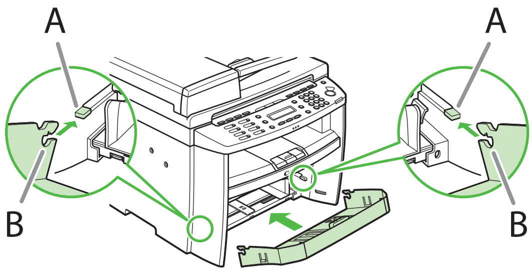


注意
- 指を挟まないよう注意してください。
- トナーカバーが閉まらない場合は、無理に閉めないでください。トナーカバーを開けて、トナーカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。

用紙カセットを組み立て、用紙をセットする

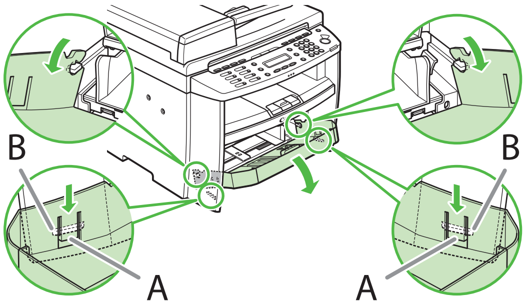
MF4380dn/MF4370dn/D450 の場合

1 用紙カセット両端のガイド（B）を、本体内部の突起（A）に合わせます。

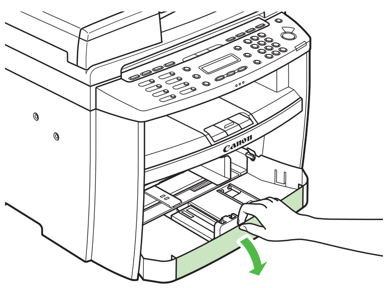


メモ
カセットの前端を上げて斜めにして装着してください。

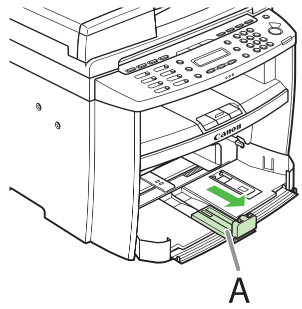
2 用紙カセットの両端のフック（A）と本体内部の突起（B）が嚙み合うまで用紙カセットを押し込みます。



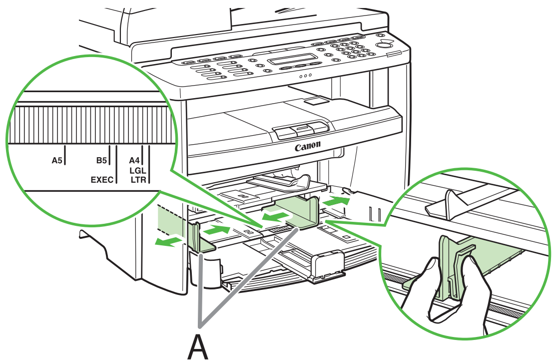
3 用紙カセットの前面部を開きます。



4 用紙後端ガイド（A）をスライドさせます。

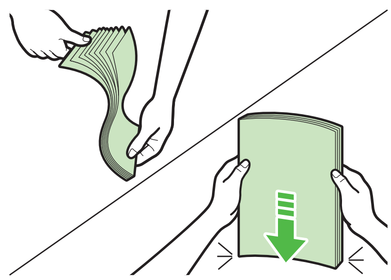


5 左右の用紙ガイド（A）をつまみながら用紙サイズに合うようスライドさせます。

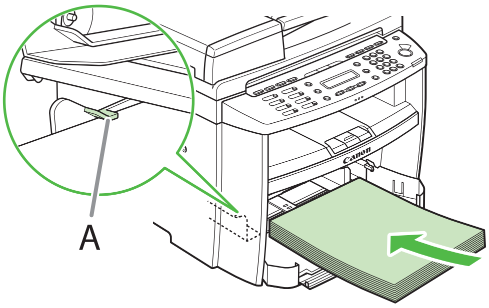


メモ
用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っているかを必ず確認してください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていないと、出力した用紙の斜行や給紙不良の原因となります。

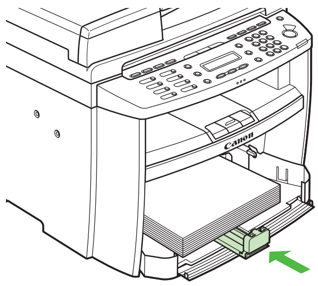
6 用紙をよくさばき、端をそろえます。



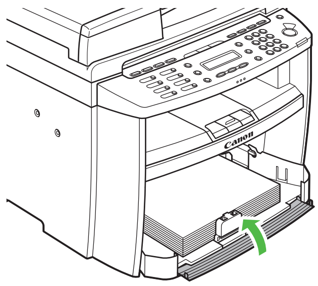
7 印刷する面を上にして用紙をセットします。セットした用紙の高さが、用紙ガイドのツメ（A）より下にあることを確認してください。



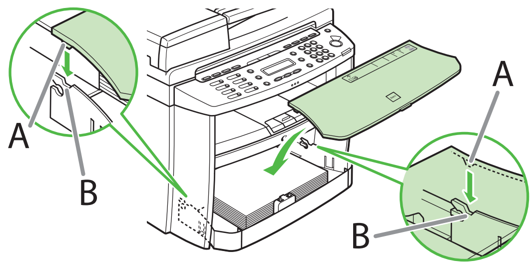
8 用紙後端ガイドを、用紙サイズに合うようスライドさせます。



9 用紙カセットの前面部を閉めます。



10 用紙カバーの端（A）と用紙カセットの端（B）を合わせます。

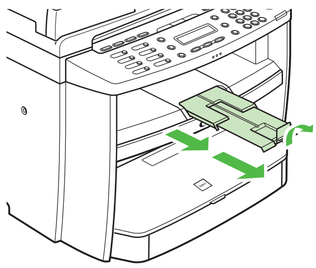


メモ

- MF4370dn は、ADF に原稿給紙トレイを差し込みます。

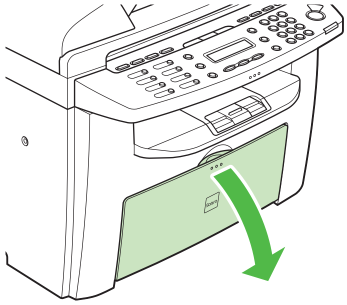


- 工場出荷時には、メニュー設定の用紙サイズと種類はそれぞれ< A4 >、<フツウシ>に設定されています。それ以外の用紙をセットするときは、○［用紙設定］を押して用紙サイズと種類を変更してください。詳細は、e- マニュアル「本機の紹介」「用紙カセットの用紙サイズと種類を設定する」を参照してください。
- 手差しトレイに用紙をセットする方法については、e- マニュアル「本機の紹介」「手差しトレイの用紙サイズと種類を設定する」を参照してください。
- はがきをセットする方法については、e- マニュアル「本製品の紹介」「用紙をセットする」を参照してください。
- 出力された紙が下に落ちてしまう場合は、排紙トレイの延長部を引き出し、排紙ストッパーを上げてください。

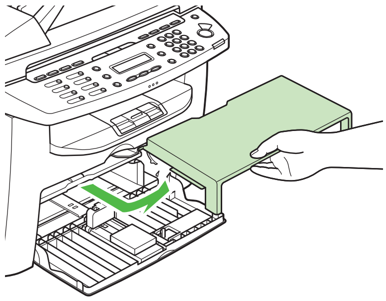


MF4350d/MF4330d の場合

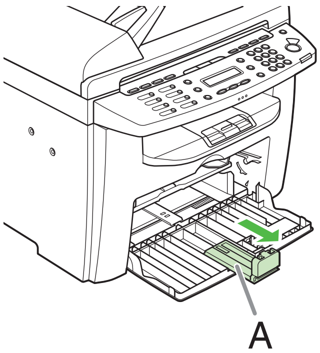
1 用紙トレイを開きます。



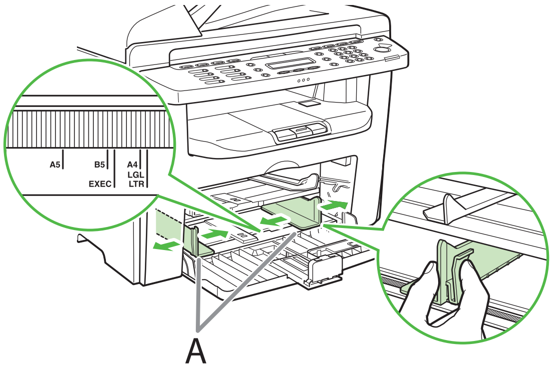
2 本体内部から用紙カバーを手前にスライドさせて取り出します。



3 用紙後端ガイド（A）をスライドさせます。



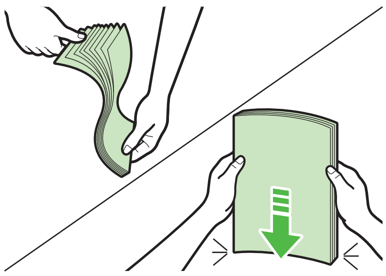
4 左右の用紙ガイド（A）をつまみながら用紙サイズに合うようスライドさせます。



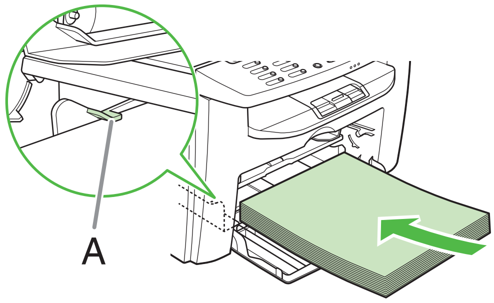
メモ

用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っているかを必ず確認してください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていないと、出力した用紙の斜行や給紙不良の原因となります。

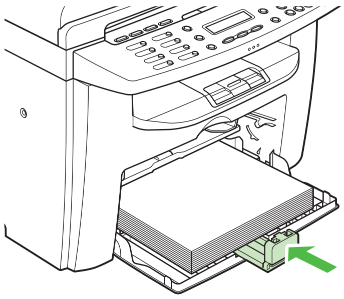
5 用紙をよくさばき、端をそろえます。



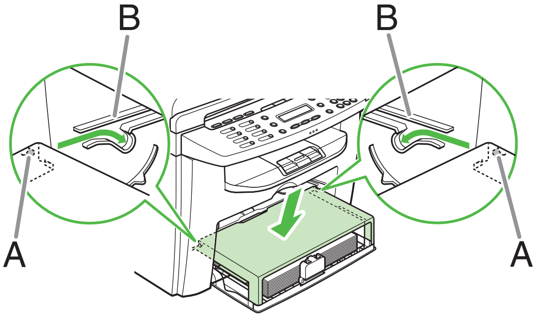
6 印刷する面を上にして用紙をセットします。セットした用紙の高さが、用紙ガイドのツメ（A）より下にあることを確認してください。



7 用紙後端ガイドを、用紙サイズに合うようスライドさせます。

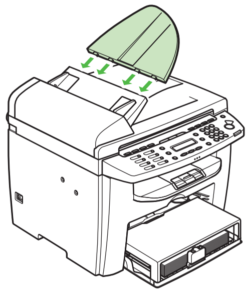


8 用紙カバーの両側の突起（A）を本体内部のガイド（B）に合わせて奥までスライドさせて、用紙カバーをセットします。

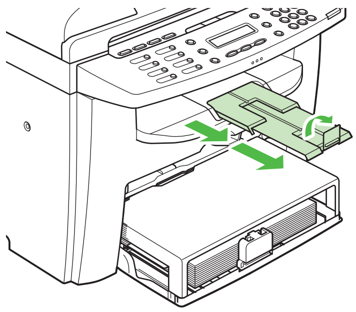


メモ

- MF4350d/MF4330d は、ADF に原稿給紙トレイを差し込みます。

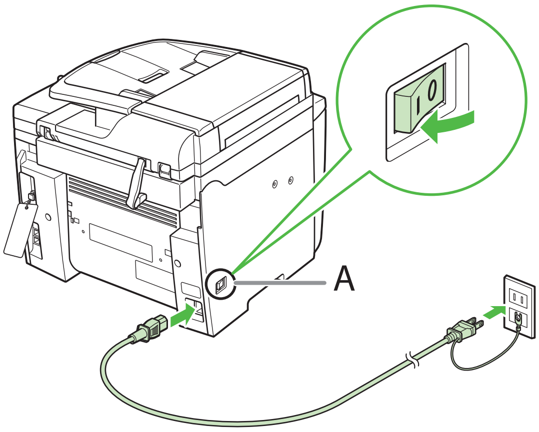


- 工場出荷時には、メニュー設定の用紙サイズと種類はそれぞれ< A4 >、<フツウシ>に設定されています。それ以外の用紙をセットするときは、○［用紙設定］を押して用紙サイズと種類を変更してください。詳細は、e- マニュアル「本機の紹介」「用紙カセットの用紙サイズと種類を設定する」を参照してください。
- 手差しトレイに用紙をセットする方法については、e- マニュアル「本機の紹介」を参照してください。
- はがきをセットする方法については、基本操作ガイド「第 2 章原稿と用紙の取り扱い」「用紙をセットする」を参照してください。
- 出力された紙が下に落ちてしまう場合は、排紙トレイの延長部を引き出し、排紙ストッパーを上げてください。



電源コードを接続し、電源を入れる

1 付属の電源コードを本体の裏側にある電源ソケットに差し込みます。アース線をアース端子に接続したあと、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込み、主電源スイッチ（A）を押して電源を入れます。



メモ

この時点で USB ケーブルは接続しないでください。USB ケーブルはソフトウェアのインストールのときに接続します。（本製品とコンピューターをネットワーク接続して使用する場合は、USB ケーブルは使用しません。）

注意

- 感電防止のため必ずアース線を接続してください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

2 ディスプレイに待受画面が表示されます。

```
100%          A4
          モシ゛/シャシン      1
```

こんなときは ...

● **ディスプレイが消えたら**

本製品はある一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードになった場合は、［節電］を押して、スリープモードを解除して設定を続けてください。

● **<カバーヲ　シメテクダサイ／トナーカバー>と表示されたら：**

トナーカバーと操作パネル部がきちんと閉じているか確認してください。（→トナーカートリッジをセットする：P.6）

● **<ヨウシヲ　セット　シナオシテ　クダサイ／トナーヲ　セット　シナオシテ　クダサイ>と表示されたら：**

用紙が正しくセットされていて、トナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。（→トナーカートリッジをセットする：P.6 用紙カセットを組み立て、用紙をセットする：P.9）

メモ

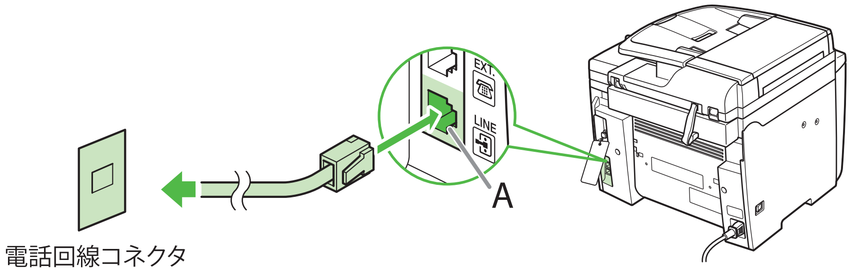
- A4 以外の用紙をセットするときは、用紙のサイズを変更してください。（→ e- マニュアル「用紙カセットの用紙サイズと種類を設定する」）
- 本体から電源コードを取り外した場合は、5 秒以上経ってから電源コードを差しなおしてください。

3 ファクスの設定（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）

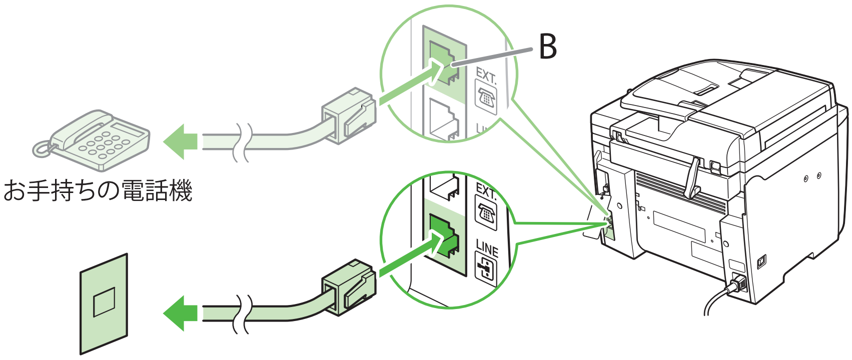
ここではファクスの設定について説明します。MF4330d/D450 をご使用の場合は、5 章「コンピュータでのソフトウェア設定」に進んでください。

電話回線を接続する

●付属の電話線コードを本体の裏側にある電話回線端子（A）に接続し、もう片方の端を壁側の電話回線コネクタに接続します。



●市販の電話機や留守番電話機を接続する場合は、その電話機の電話線コードを本体の裏側にある外部機器端子（B）に接続します。



メモ

- 本製品に接続する電話機が、黒電話 *（600 型、601 型等）を含む金属ベル内蔵電話機の場合は、呼び出し音が小さかったり、呼び出し音が鳴らない可能性があります。黒電話以外でも、お使いの電話機によっては呼び出し音が鳴らない可能性があります。

* 黒電話とは、以前に一般家庭で普及していた旧式の黒い電話機の総称です。

- 本製品には電話回線の種別を自動的に判別する機能があります。この機能を有効にするためには、電話線コードを接続してから、電源コードを接続してください。
- 受信モードを＜ FAX/TEL ＞に設定していて、外付け電話の呼び出し音が鳴らない場合、もしくは電話をかけられない場合には、［メニュー］→＜ファクスセッテイ＞→＜キホントウロク＞→＜コウシュウカイセン　セツゾク＞を＜アダプタ　セツゾク 1 ＞に設定してください。それでも改善しない場合には、＜コウシュウカイセン　セツゾク＞を＜アダプタ　セツゾク 2 ＞に設定してください。

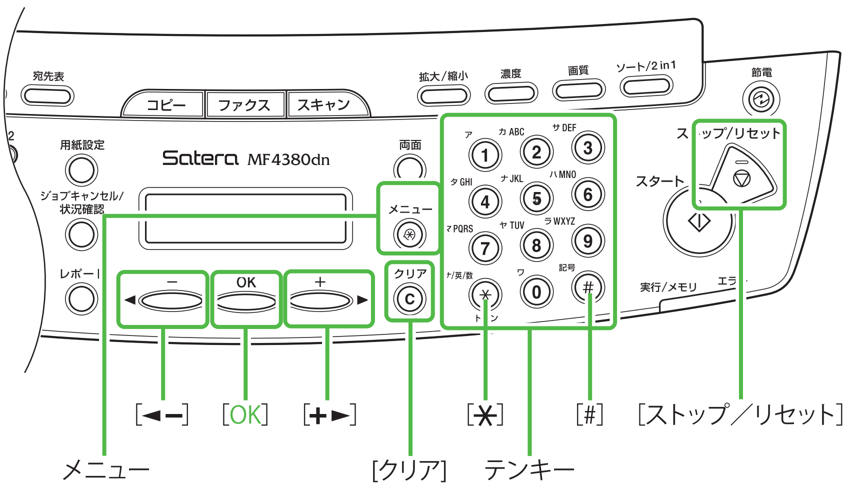
* 工場出荷時は＜チョクセツ　セツゾク＞に設定されています。

発信元のファクス番号と略称を登録する

ファクスを送信する前に、必ずファクス番号（ユーザ電話番号）、発信元略称（ユーザ略称）、現在の日付／時刻を登録します。

文字の入力方法

次のボタンを使用して、本体に情報を入力します。



各入力モードで、以下の文字を入力できます。

㊀	[ア]	[A]	[1]
①	アイウエオ		1
②	カキクケコ	ABCabc	2
③	サシスセソ	DEFdef	3
④	タチツテト	GHIghi	4
⑤	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	ヤユヨ	TUVtuv	8
⑨	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
⓪	ワヲン アイウエオヤユヨツ	0	
ⓘ#	（スペース） ゛（濁音） ゜（半濁音） 。「」、・ -	（スペース）－ . ＊ # ! " , ; : ^ ` _ = / | ´ ? $ @ % & + ( ) [ ] { } < >	#

- 入力モードを切り替えるには、[㊀] を押します。
  [ア]：カナモード
  [A]：アルファベットモード
  [1]：数字モード
- 文字の入力は操作パネルの⓪～⑨ [テンキー] を使います。
- 入力したい文字が表示されるまで⓪～⑨ [テンキー] を繰り返し押します。
- 記号を入力するには、[#] を押します。
- カーソルを動かすには、[◄−] または [+►] を押します。
- カーソルの位置で文字を削除するには、Ⓒ [クリア] を押します。文字をすべて削除するには、Ⓒ [クリア] を長押しします。

こんなときは ...

● **ディスプレイが消えたら**
本製品はある一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードになった場合は、[節電］を押して、スリープモードを解除して設定を続けてください。

1 ［メニュー］を押します。

2 ［◄−］または［+►］を押して＜5　ファクスセッテイ＞を選択し、[OK］を押します。

```
ﾒﾆｭｰ
5　　ﾌｧｸｽｾｯﾃｲ
```

3 ［◄−］または［+►］を押して＜2　キホントウロク＞を選択し、[OK］を押します。

```
ﾌｧｸｽｾｯﾃｲ
2　　ｷﾎﾝﾄｳﾛｸ
```

4 ［◄−］または［+►］を押して＜1　ユーザ TEL バンゴウトウロク＞を選択し、[OK］を押します。

```
ｷﾎﾝﾄｳﾛｸ
1　　ﾕｰｻﾞTELﾊﾞﾝｺﾞｳﾄｳﾛｸ
```

5 送信した相手の記録紙に印字されるファクス番号（スペースを含め最大 20 桁）⓪〜⑨［テンキー］を使って入力し、[OK］を押します。（→文字の入力方法：P.15）

例）

```
ﾕｰｻﾞTELﾊﾞﾝｺﾞｳﾄｳﾛｸ
123XXXXXXX
```

6 ＜2　ユーザリャクショウ　トウロク＞が表示されていることを確認し、[OK］を押します。

```
ｷﾎﾝﾄｳﾛｸ
2　　ﾕｰｻﾞﾘｬｸｼｮｳ　ﾄｳﾛｸ
```

7 送信した相手の記録紙に印字される名前（最大 32 文字）（名前、会社名、など）を、⓪〜⑨［テンキー］を使って入力し、[OK］を押します。（→文字の入力方法：P.15）

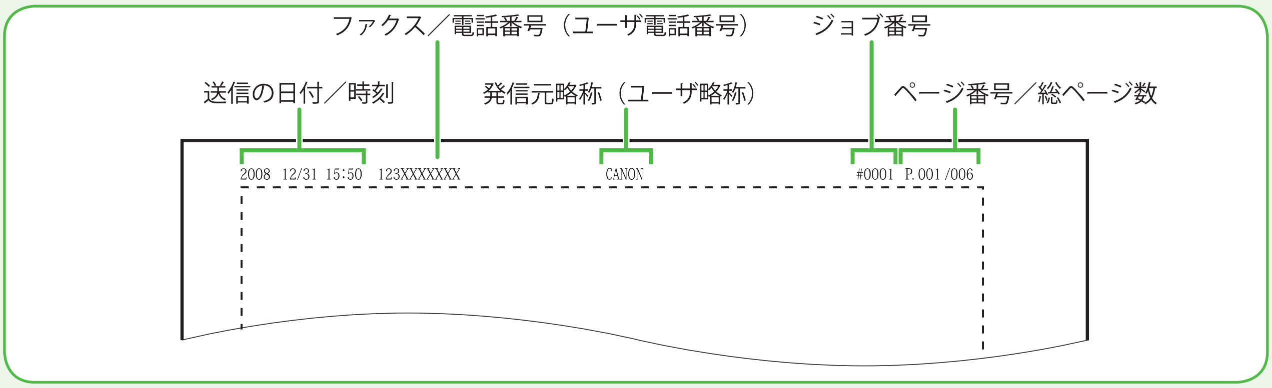
例）

```
ﾕｰｻﾞﾘｬｸｼｮｳ　ﾄｳﾛｸ　　[ｱ]
ｷﾔﾉﾝ
```

8 ［ストップ／リセット］を押して、待受画面に戻ります。

発信元の情報

登録した発信元の情報は、ファクスを送信したときに、発信元記録として相手の記録紙に印字されます。

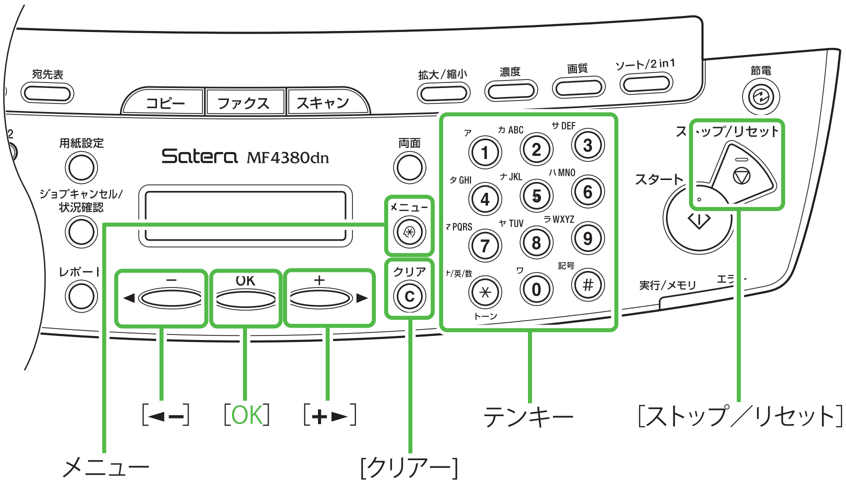


日付／時刻を設定する

本製品を使用する前に、必ず現在の日付と時刻を設定してください。

● キーについて

- ⓪～⑨ [テンキー] を使い文字の入力します。
- ［◄−］または［+►］を押してカーソルを動かします。
- ［OK］を押して入力を確定します。
- ⓒ［クリア］を押して入力した文字を削除します。



こんなときは ...

● **ディスプレイが消えたら**

本製品はある一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードになった場合は、◎［節電］を押して、スリープモードを解除して設定を続けてください。

1 ◎［メニュー］を押します。

2 ［◄−］または［+►］を押して＜8　タイマー　セッテイ＞を選択し、［OK］を押します。

メニュー 8　タイマー　セッテイ

3 ＜1　ヒヅケ／ジコク　セッテイ＞が表示されていることを確認し、［OK］を押します。

タイマー　セッテイ 1　ヒヅケ/ジコク　セッテイ

4 ⓪～⑨［テンキー］を使って日付（年／月／日）と時刻（24 時間表示）を入力し、［OK］を押します。

例）

ヒヅケ/ジコク　セッテイ 15:50　　　'08　12　31

メモ

数字を間違えて入力した場合は、［◄−］または［+►］で修正する数字ににカーソルを合わせて上書きしてください。

5 ◎［ストップ／リセット］を押して、待受画面に戻ります 。

メモ

日付の表示形式は、＜2　ヒヅケ／ジコク　タイプ＞で以下の中から選択できます。

＜ YYYY MM/DD ＞

＜ MM/DD/YYYY ＞

＜ DD/MM YYYY ＞

受信モードを選択する

受信モードの説明

＜ジドウ＞

ファクスを自動で受信します。外付け電話機を接続しないでファクス機能のみを使用する場合に、このモードを選択します。

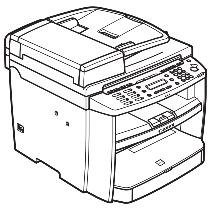
●ファクス受信時

ファクスを自動で受信します。



●電話受信時

応答しません。

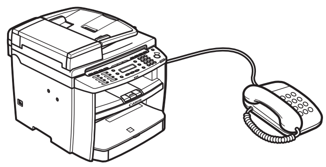


＜ FAX/TEL ＞

ファクスと電話を自動的に切り替えます。ファクスの場合は自動で受信し、電話の場合は外付け電話機から呼び出し音が鳴ります。

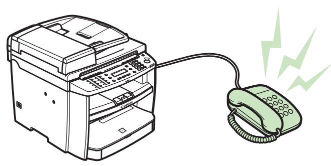
●ファクス受信時

ファクスを自動で受信します。



●電話受信時

外付け電話機が鳴ります。電話に応答してください。

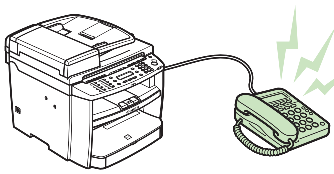


＜ルス TEL ＞

ファクスを自動で受信します。電話を留守番電話機で受信します。

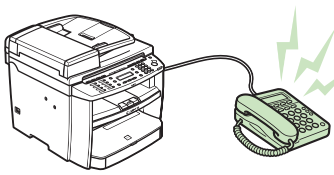
●ファクス受信時

留守番電話機の呼び出し音が鳴り、ファクスを自動で受信します。



●電話受信時

留守番電話機の呼び出し音が鳴り、メッセージを録音します。

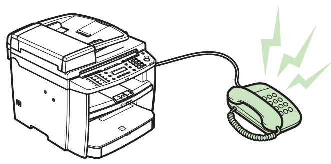


＜シュドウ＞

ファクスと電話すべての受信時に呼び出し音が鳴ります。ファクスを手動で受信します。

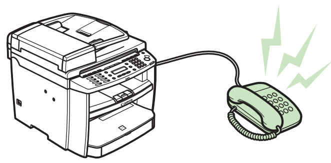
●ファクス受信時

外付け電話機が鳴ります。受話器を取るか［オンフック］キーを押し、◎［スタート］キーを押してファクス受信します。または、外付け電話機の受話器を取り、リモート受信機能を使ってファクス受信します。



●電話受信時

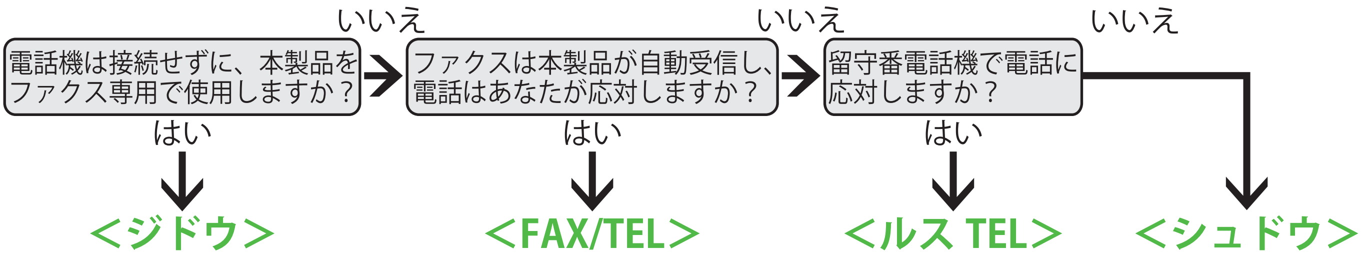
外付け電話機が鳴ります。電話に応答してください。



メモ

詳細については、e- マニュアルの「ファクスを使う（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）」「ファクスの受信方法」と、基本操作ガイドの第 5 章「ファクス機能を使う（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）」「お使いになる前に」を参照してください。

ファクスや電話をどのように受信するかを受信モードで設定します。以下に従って、適切な受信モードを選択してください。（→受信モードの説明：P.18）



メモ

- リモート受信機能は、受信モードが＜シュドウ＞で外付け電話機が接続されている場合に便利です。外付け電話機の受話器を取って 2 桁のリモート受信 ID（初期値：25）を入力することで、ファクスを受信できます。
- ＜ルス TEL ＞の場合は、留守番電話機を本製品に接続してください。（→電話回線を接続する：P.14）
- ＜ FAX/TEL ＞または＜シュドウ＞の場合は、外付け電話機を本製品に接続してください。（→電話回線を接続する：P.14）
- 初期設定では、＜1　ジュシンモード＞が＜ジドウ＞に設定されています。本体に外付け電話機が接続されていて、ファクスや電話を受信すると、外付け電話機が鳴ります。外付け電話機が鳴っている間は電話に出ることができます。
- 呼び出し音を鳴らさないようにするには、㊛［メニュー］→＜5　ファクスセッテイ＞→＜4　ジュシン　キノウ　セッテイ＞→＜1　チャクシン　ヨビダシ＞を＜ OFF ＞にしてください。

こんなときは ...

● **ディスプレイが消えたら**

本製品はある一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードになった場合は、◎［節電］を押して、スリープモードを解除して設定を続けてください。

1 ㊛［メニュー］を押します。

2 ［◄−］または［+►］を押して＜5　ファクスセッテイ＞を選択し、［OK］を押します。

```
ﾒﾆｭｰ
5     ﾌｧｸｽｾｯﾃｲ
```

3 ［◄−］または［+►］を押して＜1　ジュシンモード＞を選択し、［OK］を押します。

```
ﾌｧｸｽｾｯﾃｲ
1     ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ
```

4 ［◄−］または［+►］を押して受信モードを選択し、［OK］を押します。

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ
                FAX/TEL
```

5 ［ストップ／リセット］を押して、待受画面に戻ります。

ファクスを送信できない場合

初期設定では、電話回線の種別は自動的に判別されるように設定されています。ファクスの送信ができない場合は電話回線の種別が判別されていない可能性があります。以下の手順に従い電話回線の種別を手動で設定してください。

メモ

- 電話回線の種別を自動的に判別する場合は、電話線コードを接続してから、電源を入れてください。電源を先に入れた場合、電話回線の種別が自動的に判別されません。
- 構内交換機（PBX)、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合は、電話回線の種別が自動的に判別されませんので、以下の手順に従い、電話回線の種類を手動で設定してください。

1 ［メニュー］を押します。

2 ［◄－］または［＋►］を押して＜5　ファクスセッテイ＞を選択し、[OK］を押します。

3 ［◄－］または［＋►］を押して＜2　キホントウロク＞を選択し、[OK］を押します。

4 ［◄－］または［＋►］を押して＜4　カイセン　シュルイ　センタク＞を選択し、[OK］を押します。

5 ［◄－］または［＋►］を押して＜シュドウ＞を選択し、[OK］を押します。

6 ［◄－］または［＋►］を押して電話回線の種類を選択し、[OK］を押します。

次の項目から選択できます。

- ＜プッシュカイセン＞：お使いの電話がトーン回線の場合に選択します。
- ＜ダイヤルカイセン＞：お使いの電話がパルス回線の場合に選択します。＜ダイヤルカイセン＞を選択した場合、回線速度を＜ 20PPS ＞か＜ 10PPS ＞から選択します。工場出荷時の初期値は＜ 20PPS ＞に設定されています。

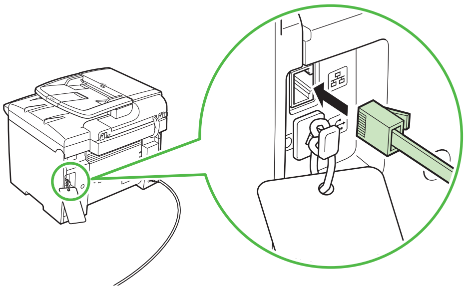
7 ［ストップ／リセット］を押して、待受画面に戻ります 。

4 ネットワーク接続の設定（MF4380dn/MF4370dn のみ）

ここではネットワーク接続の設定について説明します。MF4350d/MF4330d/D450 をご使用の場合は、5 章「コンピュータでのソフトウェア設定」に進んでください。

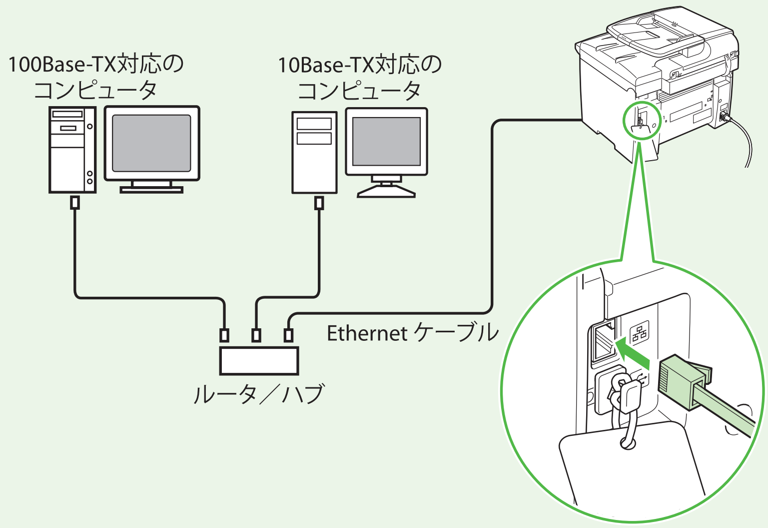
LAN ケーブルを接続する

1 本製品のネットワークポートと互換性があるネットワークケーブルを接続してください。



互換性があるネットワークケーブル

カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルは本製品と互換性があります。ケーブルの一方が本製品右側面の 10Base-T/100Base-TX ポートに接続されていて、ケーブルのもう一方がネットワークルータまたはハブに接続されていることを確認してください。



メモ
- 本製品にネットワークケーブルは付属していません。
- 本製品をローカルプリンタとして使用する場合は、USB ケーブルを使って直接コンピュータに接続してください。（→ USB 接続：P.32）

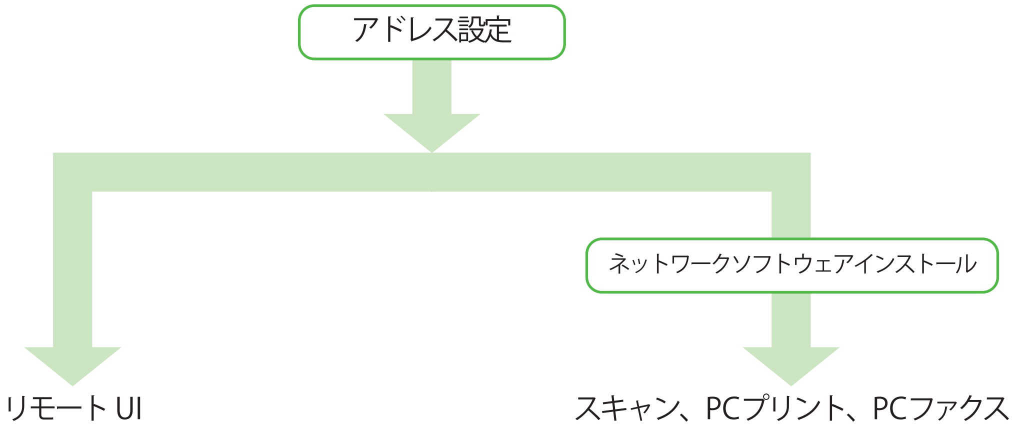
2 本製品を再起動します。

ネットワークに接続する

本製品をネットワークに接続して使用するためには IP アドレスなどの設定が必要です。IP アドレスはインターネット・プロトコル・アドレスの省略です。これはインターネットのネットワークに接続するため個々のコンピュータに振り分けられた認証番号です。
IP アドレスの設定をすると、以下の機能を使用することができます。

- リモート UI：　リモート UI ソフトウェアを使って、ウェブブラウザから本製品へのアクセスと管理ができます。
- PC プリント：　コンピュータの文書を本製品からプリント
- PC ファクス：　コンピュータの文書を本製品からファクス
- スキャン：　読み込んだ原稿をコンピュータに取り込み保存

以下の図はそれぞれの機能を使うのに必要な設定項目を表しています。



IP アドレス取得設定

自動取得

本製品は、DHCP を使用して IP アドレスを自動で取得できるように初期設定されています。ネットワークケーブルを接続し、電源を入れたあと、本製品が IP アドレスを取得するまで 30 秒待ってください。

IP アドレス設定確認

以下の手順に従って本体がネットワークに接続されたか確認してください。

メモ
- 各種設定操作はネットワーク管理者が行うことをおすすめします。
- 次の手順を行う前に、本製品の電源が入っていることと、ネットワークに接続されていることを確認してください。

こんなときは ...

● ディスプレイが消えたら
本製品はある一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードになった場合は、［節電］を押して、スリープモードを解除して設定を続けてください。

1 ［メニュー］を押します。

2 ［◄ −］または［+ ►］を押して＜11　システム　カンリ　セッテイ＞を選択し、［OK］を押します。

```
メニュー
11　システム　カンリ　セッテイ
```

3 ［◄－］または［＋►］を押して＜3　ネットワーク　セッテイ＞を選択し、［OK］を押します。

```
システム　カンリ　セッテイ
3　　ネットワーク　セッテイ
```

4 ［◄－］または［＋►］を押して＜4　IP アドレス　カクニン＞を選択し、［OK］を押します。

```
ネットワーク　セッテイ
4　　IPアドレス　カクニン
```

5 ［◄－］または［＋►］を押して＜1　IPv4 ＞を選択し、［OK］を押します。

```
IPアドレス　カクニン
1　　IPv4
```

メモ
IPv6 の設定方法は e- マニュアル「ネットワーク設定」「IPv6 を使用する」を参照してください。

6 ［◄－］または［＋►］を押して＜1　IP アドレス＞または＜2　サブネットマスク＞または＜3　ゲートウェイアドレス＞を選択し、［OK］を押します。

```
IPv4
1　　IPアドレス
```

本製品の LAN ポートに対応しているネット IP アドレスが表示されないときは、ケーブルの接続を確認して本製品を再起動してください。また、表示される IP アドレスが［169.254...］であった場合、お使いの環境によっては、正常に接続されていない場合があります。この場合は、再起動することをおすすめします。

メモ
確認した IP アドレスは、メモを取っておくことをおすすめします。IP アドレスはリモート UI を使用する際に必要となります。

7 ［ストップ／リセット］を押して、待受画面に戻ります 。

これらが表示されない場合、本製品がネットワークに接続されていないことを意味します。IP アドレスの設定を確認してください。

IP アドレスの手動設定

これは固定 IP アドレスの設定です。「自動設定」で IP アドレスを自動的に取得できていればこの設定は不要です。
この設定では、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。
［メニュー］→＜ 11　システム　カンリ　セッテイ＞→＜ 3　ネットワーク　セッテイ＞→＜ 1　TCP/IP セッテイ＞→＜ 1　IPv4 セッテイ＞→＜ 1　IP アドレス　ジドウシュトク＞→＜ OFF ＞→＜ 2　IP アドレス＞→ IP アドレスを入力→＜ 3　サブネット　マスク＞→サブネットマスクを入力→＜ 4　ゲートウェイ　アドレス＞→ゲートウェイアドレスを入力→［ストップ / リセット］を押す→本体の電源を切る→本体の電源を入れる
この設定の詳細については、e- マニュアル「ネットワーク設定（MF4380dn/MF4370dn のみ）」「IP アドレスの設定と確認をする」を参照してください。
設定完了後は P.22「IP アドレス設定確認」を行ってください。

5 コンピュータでのソフトウェア設定

コンピュータと本製品の接続方法の種類

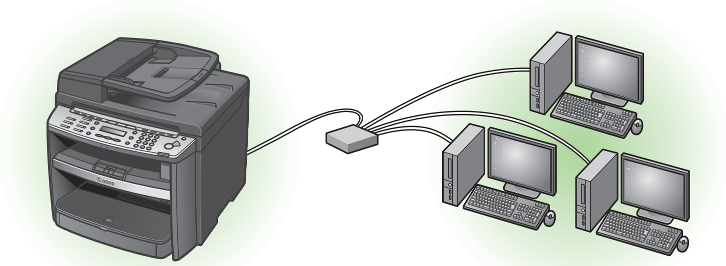
コンピュータと本体を接続するには、ネットワーク接続と USB 接続の 2 種類の接続があります。
ネットワーク接続は、MF4380dn/MF4370dn のみ使用可能です。

ネットワーク接続（ソフトウェアのインストール方法の詳細は、P.27 を参照してください。）

ネットワーク接続では次の機能を使用することができます：PC プリント、リモート UI、PC ファクス、スキャン

ネットワーク接続で使用できる機能の詳細については以下のガイドを参照してください。

PC プリント	→	e- マニュアル「プリントする」
リモート UI	→	e- マニュアル「パソコンからの設定」
PC ファクス	→	e- マニュアル「ファクスを使う（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）」
スキャン	→	e- マニュアル「スキャンする」



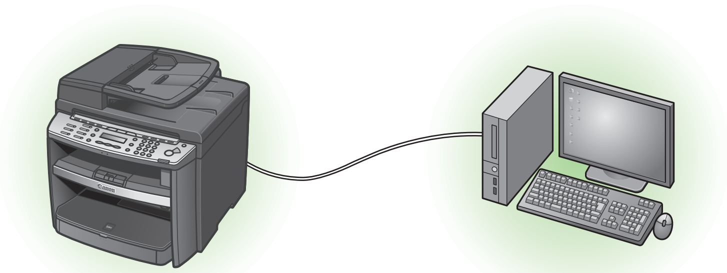
PC プリント / スキャン / リモート UI/PC ファクス

USB 接続（ソフトウェアのインストール方法の詳細は、P.32 を参照してください。）

USB 接続では次の機能を使用することができます：PC プリント、PC ファクス、スキャン

USB 接続で使用できる機能の詳細については以下のガイドを参照してください。

PC プリント	→	e- マニュアル「プリントする」
PC ファクス	→	e- マニュアル「ファクスを使う（MF4380dn/MF4370dn/MF4350d のみ）」
スキャン	→	e- マニュアル「スキャンする」



PC プリント / スキャン /PC ファクス

メモ
USB 接続の機能とネットワーク接続の機能は併用できます。

動作環境

Microsoft Windows 2000
CPU：Intel®Pentium®133 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上

Microsoft Windows XP
CPU：Intel®Pentium®/Celeron®300 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上

Microsoft Windows Server 2003*
CPU：Intel®Pentium®/Celeron®133 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上
* ネットワークのみ

Microsoft Windows Vista
CPU：Intel®Pentium®800 MHz 以上
メモリ：512 MB 以上

Microsoft Windows Server 2008*
CPU：Intel®1 GHz（x86 processor）、1.4 GHz（x64 processor）以上
メモリ：512 MB 以上
* ネットワークのみ

Microsoft Windows 7
CPU:1 GHz (x86 processor, x64 processor) 以上
メモリ :1 GB (x86 processor), 2 GB (x64 processor) 以上

ユーザソフトウェア CD-ROM について

＜ドライバと Toolbox ＞

プリンタドライバ

プリンタドライバをコンピュータにインストールすると、アプリケーションから本製品でプリントできるようになります。コンピュータの処理能力を利用してプリントするデータを圧縮し、高速にデータを処理できます。

ファクスドライバ

ファクスドライバは概念的にプリンタドライバに似ています。ファクスドライバをコンピュータにインストールすると、アプリケーションから「印刷」を選択したり、Canon ファクスドライバをプリンタとして選択したり、出力先とオプションを設定したりできるようになります。ファクスドライバによって、送信先のファクス機でプリントしたり保存したりできるように、標準のファクスプロトコルに合わせてデータが画像に変換されます。

USB スキャナドライバ（USB 接続のみ有効）

スキャナドライバをコンピュータにインストールすると、本製品をスキャナとして使用できるようになります。

メモ
ScanGear MF は、Windows Server 2003/2008 には対応していません。

MF Toolbox（USB 接続のみ有効）

MF Toolbox は、スキャナで読み込まれた画像を、簡単にアプリケーションに取り込んだり、電子メールに添付したり、ハードディスクに保存したりできるプログラムです。

メモ
MF Toolbox は、Windows Server 2003/2008 には対応していません。

ネットワークスキャナドライバ（Color Network ScanGear）

ネットワークスキャンを使用する際にコンピュータにインストールします。

メモ
- Color Network ScanGear は、MF4380dn/MF4370dn のみ使用可能です。
- Color Network ScanGear は、64-bit の OS には対応していません。

＜付属のアプリケーション＞

読取革命 Lite

書籍や新聞などを画像データとして読み込み、編集可能なテキストデータに変換するためのソフトウェアです。

ファイル管理革命 Lite

スキャナで読み込んだ画像などを管理するためのソフトウェアです。「読取革命 Lite」と連携することで、より高度な OCR 機能を利用できます。

メモ

読取革命 Lite とファイル管理革命 Lite をインストールするには、ユーザソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットし、CD-ROM セットアップ画面の［カスタムインストール］ボタンをクリックして、USB 接続の［次に］ボタンをクリックして、画面の指示に従ってください。

NetSpot Device Installer (NSDI)

本製品をネットワーク操作用にセットアップすることができます。詳細については、Readme ファイルおよびオンラインヘルプを参照してください。

メモ

NetSpot Device Installer (NSDI) は、Windows Server 2008 (32bit) と 64-bit の OS には対応していません。

FontGallery

TrueType フォント和文書体、かな書体、欧文書体が収められています。

FontComposer

FontGallery の通常書体とかな書体を組み合わせて使用するためのユーティリティソフトウェアです。

メモ

- 「FontGallery」と「FontComposer」は、ユーザソフトウェア CD-ROM 内にある［FGALLERY］フォルダからインストールしてください。インストール方法は［FGALLERY］フォルダに収められている取扱説明書を参照してください。また、各アプリケーションについての注意事項等については Readme ファイルを参照してください。
- ［FGALLERY］フォルダの開き方：タスクバーの［スタート］→［マイ コンピュータ］をクリックします。Windows 2000 のときは、デスクトップの［マイ コンピュータ］をダブルクリックします。CD-ROM アイコンを開き、［FGALLERY］フォルダをダブルクリックしてください。
- 「FontGallery」と「FontComposer」は Windows Vista には対応していません。

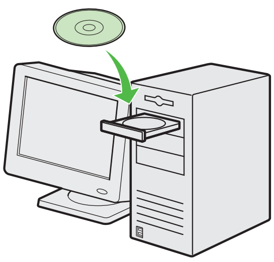
ネットワーク接続（MF4380dn/MF4370dn のみ）

インストールする前に

- **以下の手順は、Windows XP Professional の画面を使用して説明しています。**
- **以下の画面はお使いの OS または、プリンタドライバの種類やバージョンによってことなります。**
- **管理者モードでログオンしてください。**
- **各手順の画面上の緑色の枠で囲まれたボタンをクリックすると、次の手順に進みます。**
- **本製品にネットワークケーブルは付属していません。**
- **本体の電源が入っているか確認してください。（→電源コードを接続し、電源を入れる：P.13）**
- **ネットワークケーブルが接続されているかどうか確認してください。（→ LAN ケーブルを接続する：P.21）**
- **IP アドレスが正しく取得されているかどうか確認してください。（→ IP アドレス設定確認：P.22）**

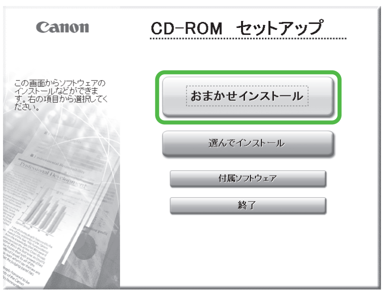
MF ドライバのインストール

1



ユーザソフトウェア CD-ROM をセットします。

2



[CD-ROM セットアップ］画面が表示されない場合は、タスクバーの［スタート］→［マイコンピュータ］をクリックします。

Windows Vista/7/Server 2008：タスクバーの［スタート］→［コンピュータ］をクリックします。
Windows 2000：デスクトップ上の［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

CD-ROM アイコン右クリックして［開く］を選択し、[MInst (MInst.exe)］をダブルクリックします。

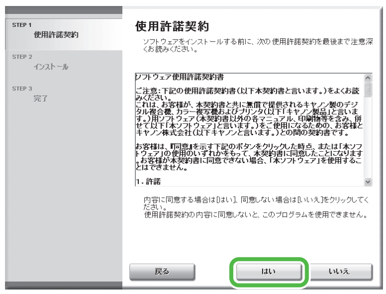
3



4



5

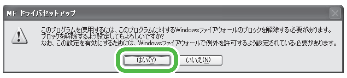


6

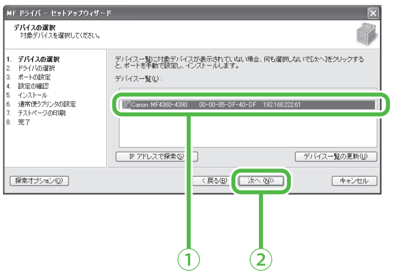


メモ

Windows ファイアウォールが有効になっている場合に下記の画面が表示されます。その場合は、［はい］をクリックして、インストールを継続してください。



7

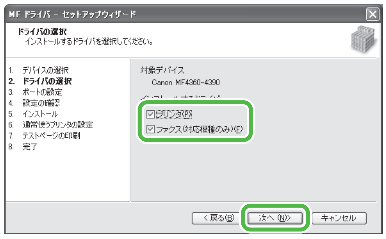


① 本製品名をリストから選択します。本製品名が反転していることを確認してください。
② ［次へ］をクリックしてください。

メモ

この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

8

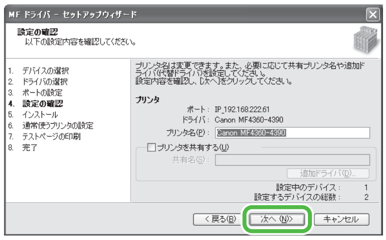


［プリンタ］と［ファクス（サポート機）］を選択します。

メモ

この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

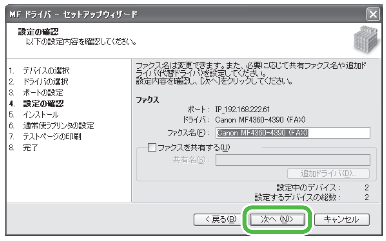
9



メモ

- この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。
- プリンタを共有する場合は、［プリンタを共有する］を選択してください。［共有名］は任意の共有名を入力することもできます。必要であれば、共有プリンタの名前を変更することができます。他の OS にインストールするドライバを設定する場合は、［ドライバの追加］をクリックし、代替ドライバをインストールします。クライアントのコンピュータはネットワークを介してそのドライバをインストールできます。

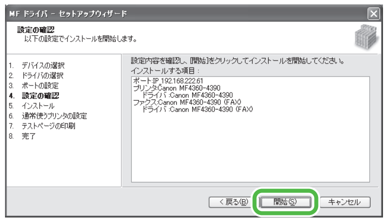
10



メモ

この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

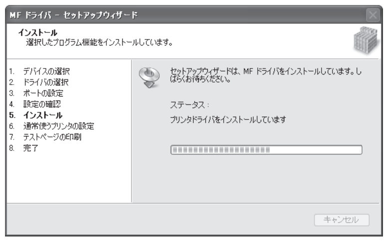
11



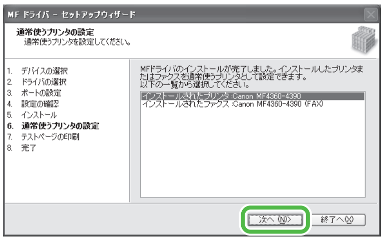
メモ

この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

12

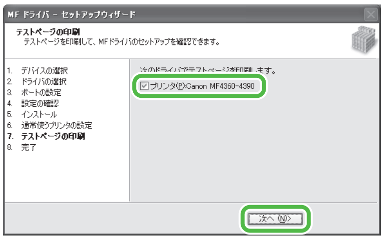


13



メモ
この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

14



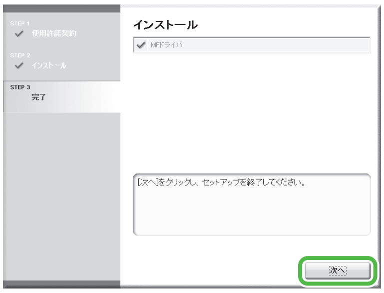
プリンタテストページが出力されます。

メモ
この画面に表示される製品名は、お使いの製品によって異なります。

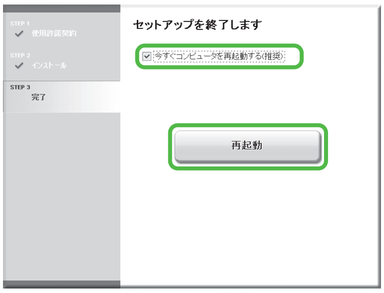
15



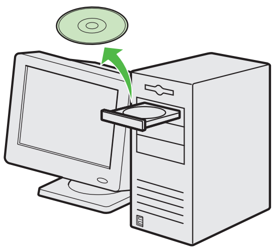
16



17



18

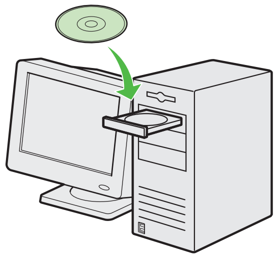


ユーザソフトウェア CD-ROM を取り出します。インストールが完了しました。

メモ
ネットワーク接続で本製品を使用したいコンピュータが複数ある場合は、それぞれのコンピュータに手順 1 からの手順を行ってください。

Color Network ScanGear のインストール

1



ユーザソフトウェア CD-ROM をセットします。

2



[CD-ROM セットアップ] 画面が表示されない場合は、タスクバーの［スタート］→［マイコンピュータ］をクリックします。

Windows Vista/7/Server 2008：タスクバーの［スタート］→［コンピュータ］をクリックします。
Windows 2000：デスクトップ上の［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

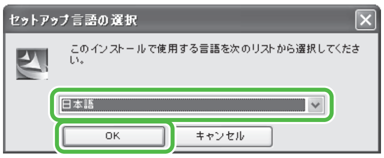
CD-ROM アイコン右クリックして［開く］を選択し、[MInst (MInst.exe)] をダブルクリックします。

メモ
Color Network ScanGear を Windows Server 2008 にインストールする場合は、タスクバーの［スタート］→［マイコンピュータ］→ CD-ROM アイコン右クリックして［開く］→［Color_Network_ScanGear］→［Driver］→［SetUp］(［Setup.exe］) をダブルクリックして、手順 4 に進んでください。

3



4



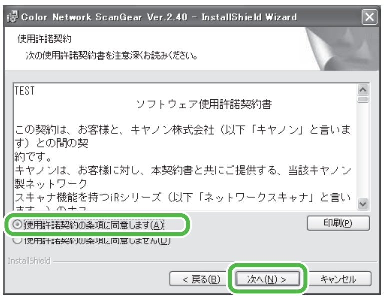
お使いの OS と同じ言語を選択してください。

> **メモ**
> お使いの OS と異なる言語を選択した場合は、文字化けすることがあります。

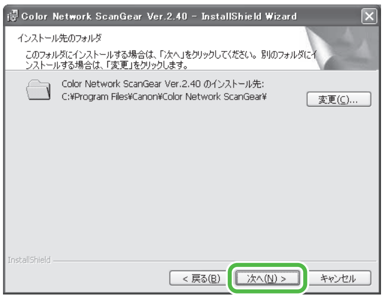
5



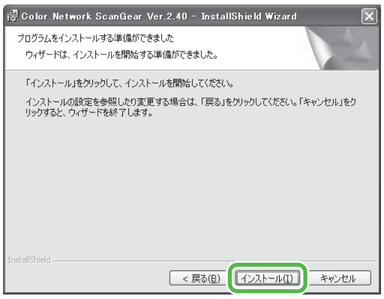
6



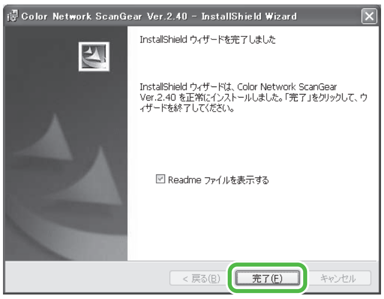
7



8

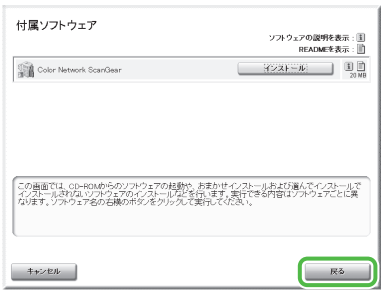


9



> **メモ**
> Readme ダイアログボックスが開きます。
> 最後まで読み、ダイアログボックスを閉じてください。

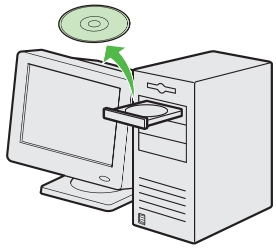
10



11



12



ユーザソフトウェア CD-ROM を取り出します。インストールが完了しました。

インストールの確認

ドライバが正しくインストールされているか、また本製品が通常使うプリンタに設定されているかを確認します。

> **メモ**
> アプリケーションから［印刷］画面を開いたときに、本製品が選択されていれば、本製品が通常使うプリンタとして設定されています。

1 ［プリンタと FAX］、Windows 2000 の場合は［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP/Server 2003 ではタスクバーの［スタート］から、［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Server 2008 ではタスクバーの［スタート］から、［コントロールパネル］→［プリンタ］をクリックします。
Windows Vista ではタスクバーの［スタート］から、［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］をクリックします。
Windows 7/Server 2008 R2 の場合はタスクバーの [スタート] から、[デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows 2000 の場合は［スタート］から、［設定］→［プリンタ］をクリックします。
お使いの製品に対応したのアイコンが表示されているか確認します。

2 通常使うプリンタに設定します。

本製品のプリンタのアイコンを選択します。［ファイル］メニューから、［通常使うプリンタに設定］をクリックします。

3 ［Color Network ScanGear］がプログラムリストに表示されているか確認します。

［スタート］をクリックし、［プログラム］（Windows 2000 以外は［すべてのプログラム］）を選択します。

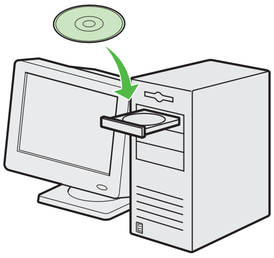
USB 接続

インストールする前に

- **Windows Server 2003/2008 には対応していません。**
- **以下の手順は、Windows XP Professional の画面を使用して説明しています。**
- **以下の画面はお使いの OS または、プリンタドライバの種類やバージョンによってことなります。**
- **ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続すると、［新しいハードウェアの検出ウィザード］画面が表示されます。この場合は、［キャンセル］をクリックして USB ケーブルを外してください。**
- **管理者モードでログオンしてください。**
- **各手順の画面上の緑色の枠で囲まれたボタンをクリックすると、次の手順に進みます。**
- **USB ケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。（→電源コードを接続し、電源を入れる：P.13）**

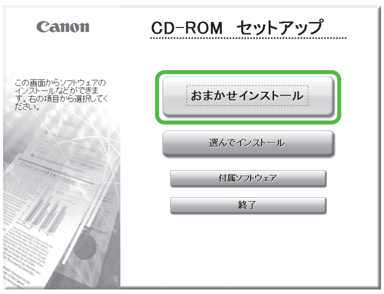
ドライバと Toolbox のインストール

1



ユーザソフトウェア CD-ROM をセットします。

2



[CD-ROM セットアップ］画面が表示されない場合は、タスクバーの［スタート］→［マイコンピュータ］をクリックします。

Windows Vista/7：タスクバーの［スタート］→［コンピュータ］をクリックします。
Windows 2000/XP：デスクトップ上の［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

CD-ROM アイコン右クリックして［開く］を選択し、［MInst (MInst.exe)］をダブルクリックします。

3

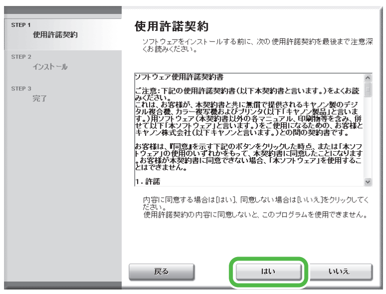


4



メモ
ディスク容量が足りないためソフトウェアをインストールできない場合は、エラーメッセージが表示されます。ディスクの空き容量を増やしてから、もう一度インストールしてください。

5



6



7

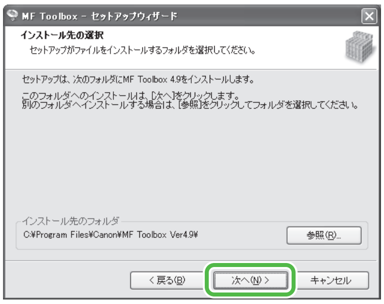


ドライバのインストールが終了し、ToolBox のインストールが始まります。

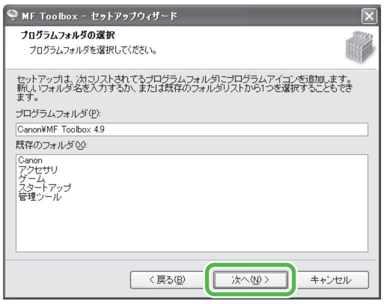
8



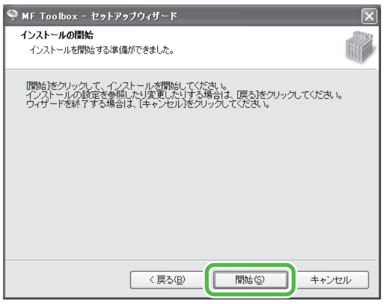
9



10



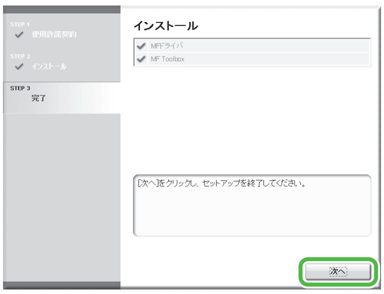
11



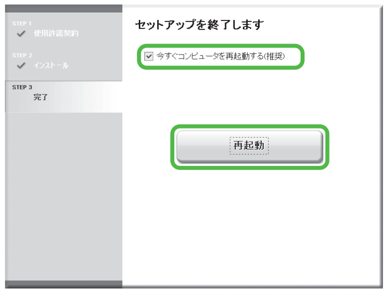
12



13

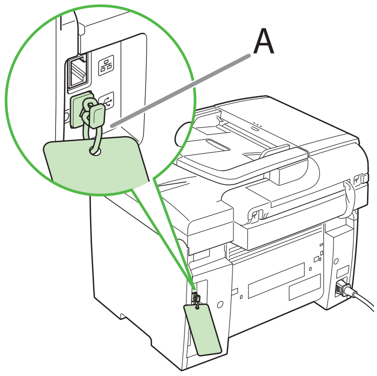


14



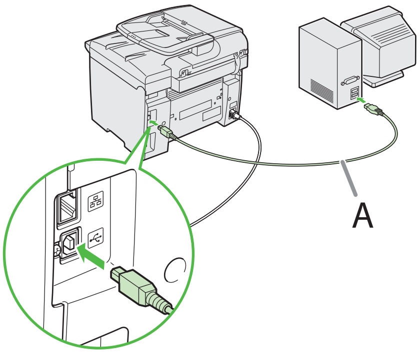
［今すぐコンピュータを再起動する（推奨）］をチェックしたあと、［再起動］ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

15



本体後部の USB ポートはキャップ（A）が付いています。ひもを引いてキャップ（A）を取り外してください。

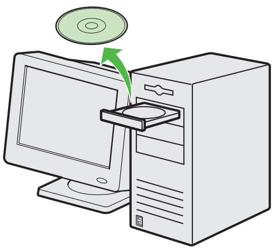
16



再起動した後、USB ケーブル（A）を、本製品とお使いのコンピュータに接続します。

> **メモ**
> お使いの OS によっては新しいハードウェアが検出された事を知らせるダイアログボックスが表示されることがあります。画面の指示に従ってインストールを完了させてください。

17



ユーザソフトウェア CD-ROM を取り出します。インストールが完了しました。

インストールの確認

ドライバが正しくインストールされているか、また本製品が通常使うプリンタに設定されているかを確認します。

> **メモ**
> アプリケーションから［印刷］画面を開いたときに、本製品が選択されていれば、本製品が通常使うプリンタとして設定されています。

1 ［プリンタと FAX］、Windows 2000 の場合は［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合はタスクバーの［スタート］から、［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista ではタスクバーの［スタート］から、［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］をクリックします。
Windows 7 の場合はタスクバーの [スタート] から、[デバイスとプリンター] をクリックします。
Windows 2000 の場合は［スタート］から、［設定］→［プリンタ］をクリックします。
お使いの製品に対応したのアイコンが表示されているか確認します。

2 通常使うプリンタに設定します。

本製品のプリンタのアイコンをクリックします。［ファイル］メニューから、［通常使うプリンタに設定］をクリックします。

3 ［スキャナとカメラ］フォルダ、Windows 2000 の場合は［スキャナとカメラのプロパティ］画面を開きます。

Windows XP ではタスクバーの［スタート］から、［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［スキャナとカメラ］をクリックします。
Windows Vista ではタスクバーの［スタート］から、［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［スキャナとカメラ］をクリックします。
Windows 7 ではタスクバーの [スタート] から、[プログラムとファイルの検索] に「スキャナー」と入力し、Enter キーを押します。表示された [スキャナーとカメラの表示] をクリックして、[スキャナーとカメラ] のアイコンをダブルクリックします。
Windows 2000 の場合は［スタート］から、［設定］→［コントロールパネル］をクリックして、［スキャナとカメラ］のアイコンをダブルクリックします。
お使いの製品に対応したのアイコンが表示されているか確認します。

4 デスクトップに［Canon MF Toolbox 4.9］のアイコンがあるか確認します。

アイコンが表示されていれば、MFToolbox 4.9 はインストールされています。

6 付録

アンインストール手順

MF ドライバを削除する前に、次のことを確認してください。
- ユーザソフトウェア CD-ROM があること（再インストールする場合）
- コンピュータ上で実行中のアプリケーションがないこと

メモ
- 管理者モードでログオンしてください。
- ソフトウェアを削除するときは、まず MF Toolbox を削除し、次に MF ドライバを削除してください。
- ［おまかせインストール］からインストールしたマニュアルを手動で削除する場合は、［CD-ROM Setup］画面の［付属ソフトウェア］を選択し、マニュアルインストーラの［アンインストール］ボタンをクリックします。

MF Toolbox の削除（USB 接続のみ）

1 タスクバーの［スタート］から、［(すべての) プログラム］→［Canon］→［MF Toolbox4.9］→［Toolbox アンインストール］をクリックします。

2 画面上の指示に従って操作します。

プログラムの修復または削除を選択する画面が表示されたら、［削除］をチェックし、［次へ］をクリックします。アプリケーションなどを削除してよいかを確認するメッセージが表示されたら、［削除］をクリックします。

3 ［終了］をクリックします。

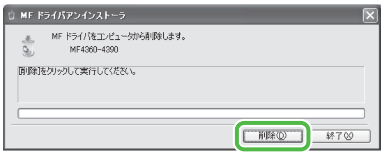
MF ドライバの削除

1 タスクバーの［スタート］から、［(すべての) プログラム］→［Canon］→［MF4360-4390］→［ドライバアンインストール］をクリックします。

［MF ドライバアンインストーラ］画面が表示されます。

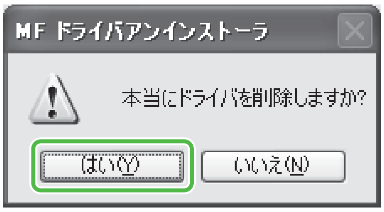
メモ
表示される製品名はお使いの製品によって異なります。

2 ［削除］をクリックします。



3 ［はい］をクリックします。

アンインストールが自動で実行され、次の画面が表示されます。



4 ［終了］をクリックします。



メモ
必要に応じてコンピュータを再起動してください。

Color Network ScanGear の削除

1 以下の手順でクリックします。

Windows XP：タスクバーの［スタート］→［コントロールパネル］→［アプリケーションの追加と削除］をクリックします。
Windows Vista/7/Server 2008 R2：タスクバーの［スタート］→［コントロールパネル］→［プログラム］→［プログラムのアンインストール］をクリックします。
Windows Server 2008：デスクトップ上の［コントロールパネル］（［タスクバーの［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］）→［プログラムと機能］をクリックします。
Windows Server 2003：タスクバーの［スタート］→［コントロールパネル］→［プログラムの追加と削除］をクリックします。
Windows 2000：タスクバーの［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［アプリケーションの追加と削除］をクリックします。

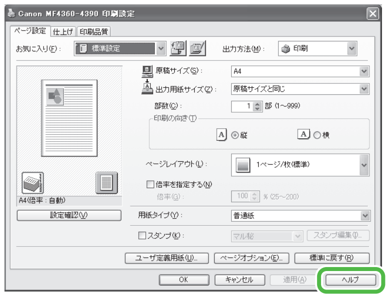
2 ［Color Network ScanGear Ver.2.40］を選択します。

3 ［変更と削除］（Windows XP/2000）、［アンインストール］（Windows Vista/7/Server 2008）、［削除］（Windows Server 2003）、または［変更と削除］（Windows 2000）をクリックします。

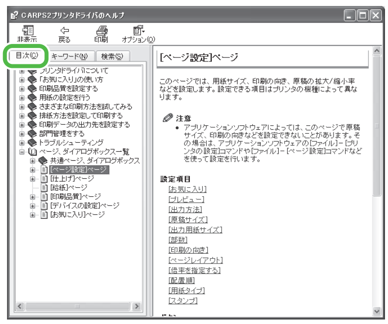
オンラインヘルプの使い方

付属の CD-ROM には、取扱説明書に記載されていないプログラム（ドライバソフトウェアやアプリケーションソフトウェア）が含まれています。これらのプログラムを使用するには、以下に説明するオンラインヘルプを参照してください。

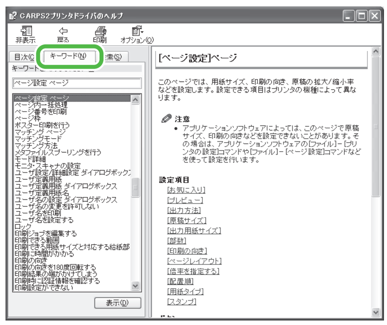
ヘルプ画面の表示方法
ドライバソフトウェアと一緒に収録されているオンラインヘルプファイルには、追加のヘルプ情報が収められています。
アプリケーションのメニューバーから［ファイル］→［印刷］を選択します。［印刷］画面の［プリンタの選択］または［プリンタ名］でプリンタを選択し、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。
［プロパティ］画面で［ヘルプ］をクリックすると、MF ドライバの全機能とオプションに関する追加情報が表示されます。



「目次からさがす」
ヘルプ画面で［目次］をクリックし、目的のタイトルをダブルクリックすると、情報が表示されます。



「キーワードでさがす」
ヘルプ画面で［キーワード］をクリックし、一覧の中から目的のキーワードをダブルクリックすると、情報が表示されます。
目的のキーワードを検索するには、上部のテキストボックスにキーワードを直接入力してください。もっとも近いキーワードが下のリストに表示されます。



ユーザマニュアル CD-ROM（e- マニュアル）

ユーザマニュアル CD-ROM（e- マニュアル）は、お使いのコンピュータの画面に表示して見る HTML マニュアルです。このマニュアルでは本製品のすべての機能と「困ったときは」について説明しています。

動作環境

ユーザマニュアル CD-ROM（e- マニュアル）は、以下の動作環境で使用することができます。

● OS（オペレーティング　システム）

- Windows 2000 SP4、Windows XP、Windows Vista、Windows 7
  （Windows 2000 SP4 の場合の対象ブラウザは Internet Explorer 6.0 以降）
- Mac OS X v10.4.x、v10.5.x

● ブラウザ

- Windows：Internet Explorer 6、7、8
- Mac：Safari 2、3、4

● Flash Player

Flash Player 8 以降

メモ

- お使いのコンピュータの CPU とメモリは、上記の対応 OS の動作環境に従ってください。
- お使いのディスプレイは、1024 × 768 ピクセル以上の画面解像度が必要です。
- お使いのコンピュータに Flash Player がインストールされていない場合、または、インストールされている Flash Player のバージョンが上記の Flash Player の条件に満たない場合は、正常に動作しないことがあります。

ユーザマニュアル CD-ROM（e- マニュアル）の使い方

● Windows をお使いの場合、e- マニュアルを使用するには、以下の手順に従ってください。
e- マニュアルをコンピュータにインストールして見る場合
1 ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータにセットします。
2 使用する言語を選択します。
3［インストールする］をクリックします。
4 自動的にインストールがはじまります。
5 インストールが終了したら、［OK］を押します。
6 インストールした e- マニュアルを表示する場合は、デスクトップに作成されたショートカットアイコン［MF4380_Manual_jp］をダブルクリックします。

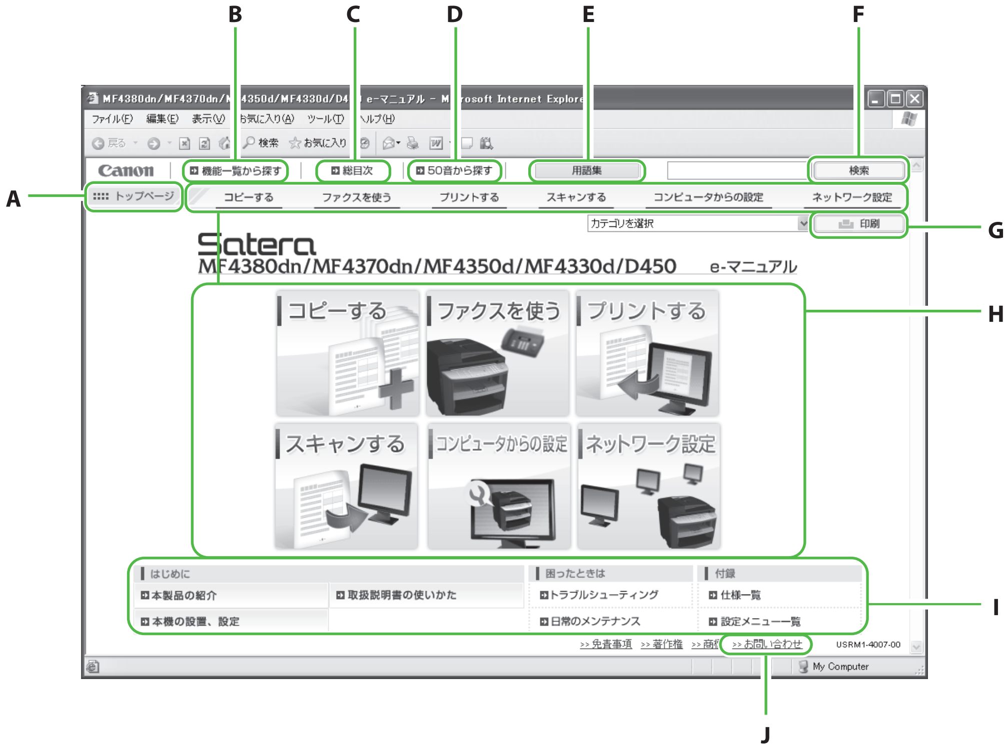
e- マニュアルを CD-ROM から表示して見る場合
1 ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータにセットします。
2 使用する言語を選択します。
3［マニュアルを表示する］をクリックします。

● Macintosh をお使いの場合、e- マニュアルを使用するには、以下の手順に従ってください。
1 ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータにセットします。
2 ユーザマニュアル CD-ROM アイコンを開いて、［MF4380_Manual_jp］フォルダを保存する場所へドラッグ＆ドロップします。
3［MF4380_Manual_jp］フォルダを開きます。
4 index.html をダブルクリックすると、e- マニュアルが表示されます。

メモ
- CD-ROM をコンピュータに入れてもメニューが表示されない場合は、タスクバーの［スタート］→［マイコンピュータ］（Windows Vista/7/Server 2008 の場合はタスクバーの［スタート］→［コンピュータ］をクリック。
- Windows 2000/XP の場合はデスクトップ上の［マイコンピュータ］をダブルクリック）をクリックしたあと、CD-ROM アイコンを開き、start.exe をダブルクリックしてください。
- お使いの OS によっては、セキュリティ保護のためのメッセージが表示される場合があります。このときは、コンテンツの表示を許可してください。

e- マニュアルを起動すると、以下の画面（トップページ）が表示されます。

注意
Windows XP の Internet Explorer などのブラウザをお使いの場合、ActiveX がポップアップを背後でブロックすることがあります。e- マニュアルが正しく表示されなかった場合は、ページ上部の情報バーをクリックしてください。



A［トップページ］
トップページに戻ります。

B［機能一覧から探す］
機能カテゴリのトピックページが表示されます。

C［総目次］
総目次が表示されます。

D［50 音から探す］
機能カテゴリと付属カテゴリのトピックページが表示されます。

E［用語集］
別ウィンドウで用語集が表示されます。

F［キーワード検索］
入力した語句が含まれるトピックページのタイトルを別ウィンドウで一覧表示します。タイトルをクリックすると、該当のトピックページが表示されます。

G［印刷］
全カテゴリまたはカテゴリ別に印刷することができます。

H 機能カテゴリ
該当する機能トピックのイメージアイコン一覧が表示されます。イメージアイコンまたは［機能一覧を表示］をクリックすると、機能カテゴリのトピックページが表示されます。

I 付属カテゴリ
メンテナンス、トラブルシューティングなど機能以外について説明している、付属カテゴリのトピックページが表示されます。

J［お問い合わせ］
別ウィンドウでお問い合わせ先が表示されます。

メモ
- 検索を行う際は、キーワードとなる語句を入力してください。入力する語句によっては、正しい検索結果が表示されないことがあります。
- トピックページでは、カテゴリごと、またはトピックごとに印刷することができます。
- Web ブラウザの設定によっては、トピックページの背景の色やイメージが印刷されないことがあります。

お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、基本操作ガイド、e- マニュアル「困ったときには」を参照してください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センター（巻末参照）にご連絡ください。

商標について

Canon、Canon ロゴ、Satera、および NetSpot はキヤノン株式会社の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
（全 国 共 通 番 号）

050-555-90024

[受付時間] 〈平日〉9:00～20:00
〈土日祝祭日〉10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

FT5-3086 (000) xxxxxxxxxx PRINTED IN KOREA